

上野幌・青葉地域

# 南側部会 ニュース

上野幌・青葉地域小規模校検討委員会はこれまで地域の4つの小学校を対象に検討してきました。平成28年9月からは議論を深めるために、北側部会（上野幌小学校・青葉小学校）と南側部会（上野幌西小学校・上野幌東小学校）に分かれて検討することになりました。このニュースについても部会ごとに発行します。

～このニュースはまちづくりセンターや児童会館、学校でも配布しています～

## 第3回部会について

2月15日（水曜日）午前10時から、上野幌西小学校で第3回の部会を開催しました。

今回は統合校開校に向けた説明会の開催結果のほか、スクールゾーン実行委員会への通学安全の引き継ぎについての報告と、「新しい小学校」の校名の公募方法などについて、協議を行いました。

## 報告事項について 個別に寄せられた 意見

平成28年11月18日に開催した第2回部会以降、電話で1件、メールで1件の計2件のご意見が事務局に寄せられており、その報告がありました。

- 上野幌西小学校の跡活用について、上野幌小学校の4階にある厚別南地区センターの図書室の機能を移転してほしい。
- 国道274号の南側には介護施設がないため、デイサービスなどの介護施設を設置してほしい。

（平成28年12月 電話）

- 北側部会での新設校名が青葉小学校や上野幌小学校になるのであれば、南側の新設校の校名案の公募にも影響があるのではないか。
- 検討委員会が北側部会と南側部会に分かれてから、北側の情報が一切分からないため、簡単でいいので南側ニュースに載せてほしい。
- 学校統合後に上野幌児童会館と上野幌東小ミニ児童会館はどうなるのか。

（事務局回答）

ニュースに関しては、部会開催後、ホームページへ掲載をさせていただいております。児童会館については、所管する子ども未来局で学校統合に伴う児童会館のあり方を検討しているところであり、方向性が見えた段階でニュースでもお知らせします。

（平成28年12月 メール）

## ■ 説明会の開催結果について

事務局から、上野幌西小学校と上野幌東小学校の統合校開校に向けた説明会の開催結果について、報告がありました。

【日時等】	◇平成 28 年 12 月 18 日（日曜日）	
	◇午前 10 時から	上野幌西小学校 <u>（参加人数 33 名）</u>
	◇午後 2 時から	上野幌東小学校 <u>（参加人数 23 名）</u>
【説明内容】	◇学校規模適正化の取組の目的	◇これまでの検討経緯
	◇提出した意見書の内容	◇今後の検討スケジュール
【主な意見】	◇統合後の児童の通学安全に関すること	
	◇上野幌西小学校跡活用に関すること	

※「説明会の開催結果のお知らせ（2017.1.18 発行）に、下記のとおり誤りがありました。この場を借りて訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。

1 ページ目表中、上野幌東小学校の平成 28 年度の「児童数」及び「ピーク時との比較」

正：328名（40%）      誤：382名（47%）

ホームページに掲載しているデータは訂正済です。

## ■ 通学安全の検討の報告について

第 2 回の部会で通学路や通学安全の詳細な検討は、両小学校のスクールゾーン実行委員会を活用して行うことが決定されたことを受け、両校の実行委員会の開催結果の報告がありました。

	上野幌西小学校	上野幌東小学校
【日時】	平成 28 年 12 月 14 日（水曜日）	平成 28 年 12 月 9 日（金曜日）
【内容】	◇事務局から部会での検討経緯の報告及び統合後の通学安全に関する詳細な検討を依頼	
	◇部会で提供したマップに基づき、危険箇所等について意見交換	
	◇影響が大きいのは、当校区の児童	◇通学路を順守することが、放課後や休日の児童の活動にも役に立つ
	◇現在の校区の境目である厚別中央通の横断方法等、引き続き来年度の委員会で検討	◇見守り体制について、両校区の地域の連携が必要
	※通常は年 1 回（夏期）の開催だが、今回臨時で開催	

## 検討事項

下記の検討事項について協議を行いました。

### 「新しい学校」の校名の公募方法について

第2回の部会で、新しい学校の校名案を「公募」することが決定しましたので、事務局から公募対象や応募方法などについて提案がありました。

### ■「新しい小学校」の校名の募集概要案

#### 1 公募期間

- 1カ月程度を想定（4月下旬～5月下旬）

#### 2 公募対象

- 上野幌西小学校・上野幌東小学校の児童、保護者
- 上野幌西小学校・上野幌東小学校の校区にお住まいの方
- 上野幌西小学校・上野幌東小学校の校区にお勤めの方

#### 3 応募用紙

- 「小学1～3年生用」、「小学4～6年生用」、「保護者・地域用」の3種類
- 「上野幌西小学校」や「上野幌東小学校」、札幌市内にある他の小学校と同じ校名は不可
- 同じ人からの複数応募を防ぐため、住所と氏名の記入欄を設ける

#### 4 配布方法と提出方法

対象者	配布方法	提出方法
小学生	・ 小学校から配布	・ 小学校に提出
保護者	・ 小学校から児童を通じて配布	・ 事務局に郵送・FAX・E-mailで提出
校区にお住まいの方 ・ お勤めの方	・ 町内会の回覧で配布（各世帯が抜き取る方法を想定） ・ 小学校、厚別南まちづくりセンター、上野幌児童会館に配架	・ 小学校、まちづくりセンターに提出 ※校名の聞き取り間違いを防ぐため、電話での応募は不可

## 委員からの意見

各委員から主に以下のような意見がありました。

- 校名の公募方法について
  - 子どもたちの気持ちを考えると、既存の校名は公募の対象にすべきではない。札幌市内にある他の小学校名は応募不可である旨を応募用紙に明記すべきではないか。
  - 仮にそのまま「上野幌東小学校」になると吸収合併のイメージがつき、子どもたちにも悪影響を与えてしまう懸念があるので、既存の校名は公募の対象とすべきではないと思う。

- あくまでも「両校」が閉校し、上野幌東小学校の校舎を活用して「新しい学校」が設置されるというのが統合の主旨である。子どもたちが新たな気持ちで通学できるような校名案をたくさん応募していただければと思う。
- たとえば既存の小学校名の前や後ろに何か付けるのであれば、重複にはならないので、現行の学校名に愛着がある方でも、既存の名前を活かした校名案を応募することは可能ではないか。
- 個人情報の適切な管理が前提ではあるが、悪意ある応募や同じ人からの複数応募を防ぐため、住所と名前を記載してもらう必要はあると思う。
- 幼稚園や保育園を卒園すると最寄りの小学校に入学するケースが多いし、勤務する保育士なども関心が高いはずなので、幼稚園なども配架の対象にしてほしい。

## 決定事項

第3回の部会では以下のことを決定しました。

- 「新しい学校」の校名案の公募については、事務局で応募用紙、配布方法などを精査したうえで、4～5月に実施する。
- 既存の学校名は、応募不可とする。
- たくさんの方々に応募をしてもらえるよう、幼稚園に配架するなど配架先には配慮する。

## 第4回の部会について

第4回の部会は、6月頃の開催を予定しており、新しい学校の校名案の公募結果報告と、校名案の検討を行います。

■ ご意見・ご質問は、下記の検討委員会事務局までお寄せください ■

### 上野幌・青葉地域 小規模校検討委員会 事務局

札幌市教育委員会 生涯学習部 学校施設課（学校規模適正化担当）  
 〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル  
 TEL 011-211-3836 / FAX 011-211-3837  
 E-mail gakkokibo@city.sapporo.jp

※ 検討委員会ニュースは、札幌市教育委員会ホームページにも掲載しています。  
<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/kentoutiiki.html>